

病態栄養と臨床検査

1 単位 (必修) 4 年

Nutrition and Laboratory Medicine

齋藤 憲・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 中屋 豊・教授 / 栄養学科 臨床実践栄養学講座

【授業目的】 近年, 糖尿病, 脂質異常症, 痛風等の代謝疾患が増加し, 動脈硬化性疾患並びに血栓性疾患の原因として注目されている。本講義では, これらの代謝疾患の成因につき, 栄養学的な視点から解説し (中屋), 病態解析に有用な臨床検査法についても教授する (齋藤)。(オムニバス方式)

【授業概要】 講義

【到達目標】 栄養学的なアプローチや検査データの解釈を通して, 代謝疾患の病態の把握や治療方法を学習させる。

【授業計画】

1. 栄養評価と栄養の投与方法 (中屋)
2. 経腸栄養と経静脈栄養 (中屋)
3. 栄養サポートチーム (NST)(中屋)
4. 糖尿病 (1)(齋藤)
5. 糖尿病 (2)(齋藤)
6. 脂質異常症 (齋藤)
7. 肥満症, 痛風 (齋藤)
8. 試験

【成績評価】 定期試験, 出席などにより評価を行う。

【教科書】 成人看護学 [6] 内分泌・代謝疾患患者の看護 (医学書院)

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217940>

【連絡先】

⇒ 齋藤 (088-633-9064, saito@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日午後(15:00-17:00))